

## 面談！ 「長期研修の実施状況」—その 2

北海道漁業就業支援協議会

令和2年08月24日

令和2年度の第2回目の研修生の面談では、増毛町を訪れました。今年の5月1日から新規に研修を開始した研修生からお話を聞くことが出来ました。面談には、留萌振興局水産課と地区水産技術普及指導所留萌南部支所に参加していただきました。

2回目面談実施：R2年08月17日(増毛町)

| 項目<br>地区 | 研修生<br>出身地 年齢   | 研修<br>種類 | 漁業種類    | 期 間                    | 備 考       |
|----------|-----------------|----------|---------|------------------------|-----------|
| 増毛漁協     | 中村雄太<br>北海道 31歳 | 雇用       | えび籠、刺し網 | R.2.05/01～<br>R3.04/30 | 2月<br>フェア |

地元出身～在住であり、仕事が漁業に変わっただけで他は何も変わっていないので、違和感は全くないとのこと。

「地域に馴染む」という大きな課題は、クリアー済みです。



【増毛漁協 面談風景】

・前職(運転手)を辞めるタイミングで知人に紹介され、えび籠で一番漁をする今の親方を選んだ。

・地元出身なので、仕事が変わっただけで、他は何も変わっていないので、不満や不安はない。

・研修は、十分に満足しており、仕事をきちんとやる。やれるように頑張りたい。

